

課題 1 : 歌詞の訳

これ以上はない世界

こんにちは 私はこの世界に生まれた

私は愛と憎しみの世界に生まれた

そこは回避が運命のねじれだった場所

死が生きているための食物だった場所

与えることが聞こえない贈り物だった場所

私は橋が分割する世界に生まれた

そして そこは川は化学物質を含んだ ただの流れであった場所

私は青空が汚染に奪われた世界に生まれた

そして そこは刑務所が ただひとつの解決法だった場所

殺人者が寄付された世界

そして そこでは若者の声は聞こえなかった

私は王と大統領のいる世界に生まれた

そこは証拠のないことが本当の支配だった場所

魂の自由

時が過ぎるとともに寒くなる

私は これ以上はない世界に生まれた

私は裕福と貧しさの世界に生まれた

肥満と飢え

そこは他の人々は祝日の食事を切り分けている時に

子供たちが飢えで苦しんでいる場所

私は銃やナイフのようなおもちゃが子供たちの心に送られる

この場所に生まれた

あなたにサンタクロースを信じることを彼らが教えてくれた場所

だけどあなたが自分自身を信じることを教えてくれなかった場所

自分自身を愛する 大切にする

私は秩序と混乱の世界に生まれた

そこは国境を越えることが 見てすぐ撃たれることを意味した場所

殺し屋に視界から逃れられる夜が安全である場所

私は明らかにしてみた

私たちはこれ以上進むことはできないのだろうか

私はこの世界に生まれた

私はこれ以上ない世界に生まれた

私は200歳のために

何百万という行進曲を奏で、

様々なドラムにあわせて歌を歌うこの国に生まれた

貧困と大多数の世界

方針は少数派で、最後まで優先されない秘密の女性クラブと限定会員

年配者たちが孤独に死んでいく場所

私は墓が作られる間に壁が裂かれた世界に生まれた

地球温暖化は地球最後の日は近いという警告だった

しかし 誰の耳にも届かなかった

彼らが無知であるために

あなたが身につけているものは、髪を染めている毒だけであった

そして大気にオゾン層という穴を開けた

私はもうけっして 人々がうわべだけでしか心配しないような

世界の一員ではありたくない

私はこの世界に生まれた

私はこれ以上ない世界に生まれた

課題 2 : レポート

この歌詞は、今地球上で起こっている環境、人種といった様々な問題について書かれている。私はこの中から“ 貧しい子供たち ; 世界の医療問題 ” についてレポートを書こうと思う。

世界人口は増加傾向にあり今や 60 万人にも達している。そしてその約半分は毎日 2 ドル以下の生活をし、人口増加の 95 % 以上は開発途上国で起きている。新しく生まれた命と、開発途上国の保健問題は大きく重なっている。

新しく生を受けた子供たちが生きられる予測年数 : 出世維持平均余命は国によって大きく異なる。日本や北欧諸国の平均寿命は 80 歳であるのに対し、西アフリカ諸国では 50 歳前後にすぎず、シエラレオーネ、モザンビーク、ルワンダでは 40 歳にも満たない。北欧諸国の 5 歳未満児死亡率は約 6 (出生千対) に対し西アフリカ諸国は 144。つまり、10 人中 1.4 人が 5 歳になるまでに死亡する。

とはいえ、経済発展や国際協力のおかげで 20 年前と比べると死因疾病構造の変化が見られてきた。すなわち、途上国型の医療受容だけでなく、先進国型の医療需要も増大し、今後は先進国だけでなく、途上国においても人口の高齢化が進行し、福祉や社会保障のあり方に加えて医療負担の問題がさらに深刻化することが懸念されている。

私たちは 3 円では何も買うことのできない国に住んでいるが、途上国ではその 3 円でワクチンが買える。何人もの子供たちの命が救える。生まれた国の違いで生きることのできる時間が大きく変わってくる。人口増加は環境に悲鳴をあげさせ、医療負担は国と国との経済の問題である。しかし、個人として今自分に何ができるかをもう一度考えてみたいと思う。